

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画を3ヶ月に1回見直しを行なっているが、家族の意向に関して、個々の入居者の状態変化に応じた意向の更新が行われていない。	個々の入居者の心身状態に応じた家族の意向を確認し、介護計画に反映する。	計画作成担当者および管理者が、書面において、個々の現状を記載し、今の心身状態に応じたご家族の意向を記載していただき、介護計画に反映していく。	3ヶ月
2	38	日々のその人らしい暮らしに関して、外出するなど状況に応じて対応はしているが、入居者の重度化やスタッフ人員によって、業務優先や職員主体になっている場面が見受けられる。	食事づくりにおいて、入居者と一緒に行なう場面をつくる。	昼食・夕食づくりの場面やメニューを決める場面において入居者の声を聴いたり、個々の入居者の出来る調理機会を一緒に行なう。その中で本人の出来る能力を維持していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。